

# ハーモニー

平成 29 年 6 月 23 日  
 新発田市立七葉中学校  
 2 年 1 組学級だより No. 10  
 文責：安達 智美

## 挨拶を心がけた1週間

16 日（金）の学活では「挨拶の大切さ」と「挨拶のポイント」を学習しました。挨拶には‘おはよう’‘お願いします’‘さようなら’など様々な挨拶がありますが、授業では1日のスタートとなる“おはようございます”に絞って、どんな挨拶の仕方が良いのかを考え、実践しました！

### 【どんな挨拶が良い？】

1 班	相手を見て明るく大きな声で。心をこめて。ハキハキと。
2 班	明るい。声が大きい。
3 班	元気が良くて明るい
4 班	明るい。元気が良い。声が大きい。
5 班	今日の始まりを楽しくスタートできるような挨拶

各班でどんな挨拶をすれば良いのか話合ったところ左のような結果に！1日の始まりがこんな挨拶ならいいですね！

### 【授業で押さえたポイント『“おかめ”の挨拶』】

【お】大きな声ではっきりと 【か】体を起こして、顔を上げて 【め】相手の目を見て

### 【“挨拶”で一句】

挨拶は 大きな声で ハッキリと	いい声で 始まる一日 笑顔かな	ハキハキと みんなにあいさつ 意識して	あいさつと 自慢の笑顔で 迎えます	あいさつは 朝から始まる 合言葉	おはようを 素敵な笑顔で ハキハキと	はつきりと あいさつすると 元気になる	おはようを 素敵な笑顔で ハキハキと	挨拶で スタートしよう 一日を	おかめから 始まる一日 終える夜	あいさつは 距離を縮める エネルギー	誰にでも 心をこめて 挨拶を	あいさつは おかめを忘れず ハキハキと	目が合えば すかさず言おう あいさつを	挨拶は 清く正しく 美しく	挨拶は 元気になる 魔法の言葉	会った人 すべての人に あいさつを	嬉しさを 倍増させる 挨拶を	おはようは 素敵な声で ハキハキと	挨拶で 人との距離を 縮めるぞ	誰よりも 距離を近づける あいさつを	挨拶は 魔法の言葉 元気よく	おはようと 心をこめて あいさつを	挨拶は 相手との距離 縮めれる	家を出て 地域の人に 明るくと	あいさつで 君達はもう お友達	阿部歩夢 いつも元気に おかめだよ
-----------------	-----------------	---------------------	-------------------	------------------	--------------------	---------------------	--------------------	-----------------	------------------	--------------------	----------------	---------------------	---------------------	---------------	-----------------	-------------------	----------------	-------------------	-----------------	--------------------	----------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-------------------

班で話し合った良い挨拶と“おかめ”を意識し、1週間実践しました！また、同じ日の6限では職場体験に向けたマナー講習を受け、そこで学んだ挨拶の基本（気をつけの姿勢、声の大きさ、礼の角度等）も定着できるよう実践中です！マナー講習でも、『挨拶＝心を開いて距離を縮める』と学びました。お世話になる職場の方々、お客様にしっかりと正しい挨拶ができるようにしましょう！

# 新潟水俣病患者への差別、人権パネル展の学習

先週 16 日（金）の道徳、今週 20 日（火）の人権パネル展の 2 回にわたり、差別について学習する授業を行いました。1 時間目の「新潟水俣病患者への差別」を題材にした授業、2 時間目の人権パネル展の見学を通し、差別や偏見を許さない気持ち、公正・公平な社会の実現にはどうしたら良いのかを考えました。小学校でも学習してきた内容ですが、何度でも学習することが大切な内容です。以下は、学習後の生徒の感想です。

【公正・公平で差別や偏見のない社会の実現のために、自分たちはどのように行動することが大切か】

- 差別している人がいても、自分は差別をせず、差別されている人を助けられるようにする。
- 差別をしている人がいたら私たちが止める。一緒になって言わない。支える。
- 悪口や嫌な言葉を使わない。• 自分が言われて嫌なこと、されて嫌なことは人にやらない。
- 差別がないよう、みんな仲良くする。• 友達と公平に接する。 • どんな人にも優しく接する。
- 相手の立場に立ち、考えて行動する。• 人を見た目で判断しない。• 周りの意見に流されない。
- 新潟水俣病についてもっと理解を深める。• 正しい知識・情報を得て、それを教える。
- 自分たちが差別や偏見をなくす。

【人権パネル展学習での感想】

- 同じ人間なのに、なぜ「血が汚れる」などと言えるんだろうと思った。差別されている人たちの気持ちを考えることができれば、差別は生まれることがないのにと考えた。差別が大人から子どもへとつながらなければ、差別はなくなると思いました。
- 人は、良い所と悪い所があるけれど、人としての違いなんてないと思う。何で差別を受けなければならないのだろうか。
- 今の日本のことをしっかり考えなければいけないということに気づいた。
- 差別をしてはいけないと言われていても、まだ差別が続いていることが分かった。差別された被差別部落の人は、悪いことを何もしていないのに、住んでいただけで何故差別されなければならないんだろう。
- 部落差別はなぜまだ残っているんだろう。結婚するだけで血が汚れるわけなのに、何バカみたいなこと信じ続けて言っているのだろうと思いました。解放令から 140 年くらい経っているのに、まだ部落差別を受けている人がいることに驚きました。
- 自分の子どもが結婚したいと言ったら幸せになってほしいと思って応援するのが普通なのに、何故相手が被差別部落の人だというだけでそれができないのか。自分たちのことしか考えていないのか。
- 差別をなくすためには、一人一人が差別をしてはいけないと思うことが大切だと思いました。
- 生まれたと所や家柄だけで人を判断する人間にはなりたくないと思いました。人は皆平等だと思いました。
- 差別をしている人が、自分が差別をしていると気づくことで差別は無くなっていくのではないかと思いました。
- 今までずっと差別があって傷ついた人もいっぱいいるのに、まだ差別がこの世から無くなっていないということが分かりました。

## 第2回班ポスターコンテスト大賞



おめでとう！2班大賞受賞です！紺の画用紙に映える金色の折り紙が目を引きました！七夕の美しい夜空が浮かびます☆



学習時間調査“継続は力なり”のグラフもついに反対側の柱を超えました！テスト前の努力が見えます！しかし、その後は平均 80 分をなかなか越えず…。調査もあと 1 週間！最後まで意識高く！！